

資料 1

薬学教育モデル・コア・カリキュラム
改訂に関する専門研究委員会
(第4回) R4.7.15

専門研究委員会（第3回）における主な意見とその対応（案）

(文部科学省 令和4年度 大学における医療人養成の在り方に関する調査研究)

※対応案について以下の方向で検討するが、具体的な表現は今後修正する可能性がある。

1. 「A 薬剤師として求められる基本的な資質・能力」について

委員からの意見	対応案
A に示す生涯にわたって研鑽し獲得する資質・能力と B~G に示す内容との関係を分かりやすく説明できないか。	A の資質・能力と B~G の内容との関連については、モデル・コア・カリキュラムの前文の「薬学教育モデル・コア・カリキュラム改訂の概要」の記載等を修正するため、薬学教育調査・研究・評価委員会において検討している。

2. 学習事項について

委員からの意見	対応案
学習事項のあるべき姿について「例示」の扱いも含めて明確に示すべきではないか。	「学習事項」はモデル・コア・カリキュラムの本体である「学習目標」と一体で検討されるべきものと考えられる。モデル・コア・カリキュラム前文の「薬学教育モデル・コア・カリキュラムの構成（表示の方法と利用上の留意点等）」について薬学教育調査・研究・評価委員会において検討し、一部の記載を修正した。 具体的には、「学習事項」は、「学習目標」に基づいて、各大学がカリキュラムを作成するにあたって参考となるように選定した旨などを記載した。また、この修正に伴い、本文中の「例示」の記載は削除した。